

施策評価シート

施策番号【4-1】

評価年度	令和5年度	事業実施年度	令和4年度	施策主管次長名	原田 久三
施策番号	4-1	施策名	工業のさらなる成長を支えよう		総合計画掲載頁
主担当部名	市民経済部				
関連課名	産業振興課、公園緑地課				

1 総合計画の目標指標 PLAN & GOAL (中間値と最終目標値の確認)

取組分野	工業	R5 中間値	R10 目標値
指標名	工業系用途地域の面積		
指標の定義	市街化区域内の工業系用途地域の面積	415ha	420ha
取組分野2		R5 中間値	R10 目標値
指標名			
指標の定義			
取組分野3		R5 中間値	R10 目標値
指標名			
指標の定義			
取組分野4		R5 中間値	R10 目標値
指標名			
指標の定義			
取組分野5		R5 中間値	R10 目標値
指標名			
指標の定義			

2 成果指標 DO & REPLAN (実績を計上し計画値を再設定)

取組分野	工業	単位	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5目標
成果指標名	企業誘致数	社	0	1	1	0	3
対象	事業所	指標設定の考え方	地域経済の安定化に資するため、工場等建設に助成を行う。				
		把握方法	補助金・奨励金を交付した事業所数。建築に着手した事業所数。(累計)				

取組分野	工業	単位	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5目標
成果指標名							
対象		指標設定の考え方					
		把握方法					

取組分野	工業	単位	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5目標
成果指標名							
対象		指標設定の考え方					
		把握方法					

取組分野	工業	単位	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5目標
成果指標名							
対象		指標設定の考え方					
		把握方法					

取組分野	工業	単位	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5目標
成果指標名							
対象		指標設定の考え方					
		把握方法					

3 施策の評価 ANALYSE & CHECK(分析・評価)

施策の分析 (現状の確認と近隣調査)		
施策の現状	<ul style="list-style-type: none"> 黒笹工業団地、筋生地区多機能用地工業団地、三好根浦特定土地区画整理事業等の工業用地の造成が完了し、それぞれの工業団地への企業誘致も終了している。 福田池下地区への進出企業は2社とも決定し、造成工事及び土地所有権移転も完了している。 	
成果向上に向けての市民と行政の役割分担	市民	市民である事業者は、自らの企業活動を活性化し環境保全に努める。
	行政	産業立地を推進し、企業活動、経営安定対策の充実に努める。
近隣市町との比較	工業団地の数や規模等、それぞれの市町により条件が異なるため、比較することができない。	

施策の評価 (活動の振り返りと課題の明確化)	
令和3年度以前の活動	<ul style="list-style-type: none"> 市内における企業誘致や、産業構造の多角化及び高度化の推進並びに市民の雇用機会を創出し、本市の産業振興及び市民生活の安定に資するために必要な事項の調査・研究や推進を図るため、平成29年度にみよし市産業立地推進プロジェクトを設置した。(R1) 産業立地推進プロジェクト会議を開催し、福田池下地区工業団地募集要領(案)について検討した。(R1/7/24) みよし市企業誘致選定委員会を2回開催し、福田池下地区工業団地募集要領及び審査基準について検討を行うとともに、進出企業を募集した。結果2社を選定した。(R1/9/27、R2/2/3) 企業立地促進条例施行(R2/4/1) 福田池下地区工業団地進出企業2社と調印式を実施(R2/4/6) 福田池下地区工業団地造成工事着手(R2/6/5) → 完了、県公告(R3/10/29) パイロットインキ(株)との土地売買契約の締結(R3/10/14) 工業団地基本計画作成業務委託(みよし市明知八和田山地区)(R2/6/12~R3/3/25) 工業団地事業手法検討業務委託(みよし市明知八和田山地区)(R3/6/11~R4/3/25)
令和4年度の活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 中電と土地売買契約締結(R4/10/26)(R4/12/1) (株)ナニワと土地売買契約を締結。(R4/12/22) → 土地の所有権移転(R5/1/17) 工業団地事業調査業務委託(みよし市明知八和田山地区)(R4/5/27~R5/3/23)
積み残し課題等	<ul style="list-style-type: none"> さらなる産業構造の多角化を目指し、従来の工場誘致はもとより、付加価値の高い先端産業や新規成長産業、ベンチャー起業家を支援していく必要がある。 優遇制度についての情報が企業に届きにくく、制度の利用頻度が少ないことから、企業訪問に努める必要がある。

4 活動計画 ACTION & PLAN(目標を達成するために起こす行動)

令和5年度以降の施策目標達成に向けての取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 工業団地事業追跡調査業務委託(みよし市明知八和田山地区)の実施。 自動車関連産業や今後成長が期待される産業の充実に図り、また、既存企業への支援により市外への流出抑制に努める。 産業構造の多角化を図るとともに、既存の工業団地等の事業所の転出動向を注視し、進出希望企業等への情報提供に努める。 SDGs推進パートナーの募集を進める。 ゼロカーボン推進の取組をする企業に支援をしていく。
施策目標達成に向けての令和5年度の活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 産業振興に係る以下の事業を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> 中小企業事業資金預託事業 小規模企業等振興資金信用保証料補助事業 小規模事業者経営改善資金利子補給補助事業 企業再投資促進補助事業 工場等立地促進補助事業 ベンチャー起業家支援奨励事業